

ふじさわSDGs共創パートナー取組実績報告書

2022年度の取組実績を次のとおり報告します。

報告日

2023年5月14日

企業・団体名	合同会社 Magical Grow
--------	-------------------

No	具体的な取組内容	2023年度の取組予定
1	<p>・SDGsの理解と活動促進のためのワークショップ活動</p> <p>①藤沢市内にて ワークショップ リアル開催、高校出前授業、教職員研修等を行い、延べ100名にご参加いただきました。</p> <p>②海岸のゴミがどこから来て、環境にどのような影響を与えるのか。江ノ島海岸でのフィールドワークとゲーム体験を通じて行動変容に繋げるワークショップを神奈川県で初めて実施し、延べ50名に参加いただきました。親子や学生の参加も多く、実体験から得る気づきが好評でありました。</p>	<p>①藤沢市内にて 月に1度 計12回のワークショップを企画いたします。(リアル開催、オンライン開催を含む)</p> <p>②パートナー企業様とのコラボ企画を実施し、相乗効果を得られるプログラム開発に取り組みます。</p> <p>③子どもたちの探究学習などに役立つ情報をHPで発信します。</p>
2	<p>・SDGsの理解と活動促進のためのファシリテーター養成活動</p> <p>①ワークショップを実践できる人材育成を行い、4名の方がSDGsを普及するためのワークショップを自立して実施できるようになりました。</p>	<p>①ファシリテーターの養成を継続し、さらに多くの方が自らSDGsの実践活動ができるよう支援していきます。</p> <p>②学校や地域独自でワークショップを開催できるように、学校関係者や藤沢市在住・在勤の方々を対象とした取組みを検討します。学生に向けた支援も2案件、行いたいと考えます。</p>
3	<p>・企業としてのSDGs活動の促進</p> <p>①私たち自身がSDGsのよい実践者になるため、青山学院大学ワークショップデザインプログラムの履修や福祉現場での学習会に参加し、プログラム開発に関する知識を深め実践に繋げることができました。また、地域でのボランティア活動を行い、地域の課題に直接触れることができました。</p> <p>②誰にもわかりやすくSDGsの本質を伝えるために、当社のパーパスである「驚きと喜びの体験から成長を」をマジックで表現する「オリジナルSDGsマジック」を考案し、ワークショップに取り入れました。</p>	<p>①活動に利用する商材や飲食物を地産地消を意識し、生産者の取り組みも一緒に伝えていきます。</p> <p>②SDGsマジックの継続のほか、SDGsを伝わりやすくするための工夫を重ねていきます。</p>